



御田小 研究だより

平成30年 11月5日
港区立御田小学校
校長 濱尾 敏恵

第3回研究授業報告

日時：10月31日（水）5校時
学級：5年2組 授業者 染谷 知佳

＜主題名＞ 相手を理解して ＜教材名＞ 『半助の投あみ』

＜授業のねらい＞

○広い心で自分と異なる立場や考えを受け入れようとする道徳的心情を育てる。

＜授業の工夫＞



話し合い活動の工夫（共有化）

主人公の万七の気持ちを想像して、グループ（トリオ）で相手に伝える活動をしました。一人ひとりがすすんで自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりすることができました。グループで話した考えを、意欲的に発表する姿がたくさん見られました。

板書の工夫（視覚化）

発問ごとに対応する場面絵や吹き出しを掲示することで、視覚的に内容を理解できるようにしました。

発問の精選（焦点化）

主人公の心情の変化に気付けるように、発問を工夫しました。



授業展開の工夫

自分自身の経験を振り返りながら、万七へ手紙を書きました。友達とともに生活する中で大切なことを考え、手紙に書くことができました。

＜授業を終えて＞

今回の授業では、半助の人知れぬ努力を知った万七の心の変化を考えることを通して、「相互理解」について考える学習をしました。

話し合い活動の中では、自分の考えを伝えたり、友達の考えをよく聞いたりして、考えを深めたり広げたりすることができました。

自分自身を振り返る場面では、自分の経験も交えて万七に伝えたいことを手紙にしました。一人ひとりの思いを手紙に書き、相手を理解することの大切さについて考えを深めることができました。